

広報PJからのお願い

『おおさか剣道かわら版』についてのご意見、ご感想をお待ちしています。ご所属、お名前を記載の上、以下のメールアドレスまで投稿ください。

info-shinsa@osa-kendo.or.jp

上記メールアドレスは@を@に変更後お使い下さい

令和6年の7月号から、掲載されている記事ごとに1 いいね 2 いまいちだね の選択投稿ができるようになりました。非常に簡単ですので多数のアクセスをお待ちしております。

PCの方は下記URLへ（スマホも可）

<https://forms.gle/DvY6jPddpvPYH9kF7>

スマホの方は、下記QRコードからアクセスできます。



従来のようにメールを利用されてもかまいません。

よろしくお願いします。

おおさか剣道かわら版（令和8年 広報誌1月号）をお届けします。内容は以下のようになっています。詳細は次ページ以降を参照ください。

・「居合道だより」 ～居合道を知って、一緒にやってみませんか？というシリーズです。

今回は以下の稽古会、大会結果のご紹介です。

第1回大阪府居合道女子稽古会、第3回大阪府団体対抗居合道優勝大会

第60回全日本居合道大会、第55回居合道段別大会

（白井昌広 居合道広報担当）

・「杖道だより」 あなたも互いに息を合わせて一緒に稽古に励みませんか。

今回は以下の講習会・大会結果およびその感想のご紹介です。

月例講習会、第52回全日本杖道大会、

第48回関西杖道優勝大会 第38回中嶋杯争奪戦、70周年記念式典における表彰、

秋季講習会、秋季杖道審査会、第11回広島杖道大会

（西岡尋子 杖道広報担当）

・「海外事情シリーズ ～モザンビーク編 その4～」 のご紹介

「海外から見た日本の剣道」をテーマに原点回帰してみようというシリーズで、今回が最終版となります。

異文化の中で剣道・居合道を紹介し、子供たちの遊びや体験を通じて日本文化への関心

を芽生えさせることこそが「普及活動」ではないかと新たな視点を得た出来事でした。

(松下賢宣 青年海外協力隊 立命館大学剣道部 OB)

- ・「南森探訪 その3 北北西 天六コース」の感想文です。

今回は木部事務局長に導かれ、秋晴れの下、歴史ある商店街や老舗を巡り、文化と歴史に触れる散策でした。夫婦橋や天満市場の面影に大阪の歩みを感じ、仲間と語らいながら歩いた五キロは心地よい時間。木部さんお勧め、締めの大來軒で味わう餃子やレバー唐揚げも格別で、次回への期待が膨らみました。

(新階寛仁 かわら版WGグループ)

第27号 おおさか剣道かわら版

剣道・居合道・杖道大好き！ みんなの情報誌です！

Vol.043

2026. 1. 1 発行

発行責任者
公益社団法人
大阪府剣道連盟
広報PJ

居合道だより

居合道の活動やイベントを紹介するシリーズです。
居合道を知って、一緒にやってみませんか？



第1回大阪府居合道女子稽古会

令和7年8月11日、大阪市立修道館で女性のみによる初の稽古会が開催されました。

3名の講師が3グループに分かれて指導し、最後にアンケート調査を行いました。

着付講習も行われ年齢や段を問わず、「とても勉強になった。是非試してみたい。」と興味深く見学していました。

今後も各会の垣根、世代を超えた交流と橋渡しとなるように末永く開催し、女子居合道の普及発展に取り組みたいと思います。



第3回大阪府団体対抗居合道優勝大会

令和7年9月21日大阪市立修道館で対抗戦が開催されました。

《団体対抗戦》

優勝 春風会 3年連続3連覇!!!

(先峰 井本、次鋒 佐藤、中堅 加藤、副将 平尾、大将 高杉)

準優勝 近畿大学

(先峰 村上、次鋒 田中、中堅 村上、副将 小南、大将 辻)

リーグ戦上位2チームで決勝トーナメントを行いました。三連覇を目指す春風会と、昨年三位で初優勝を目指す近畿大学が決勝戦に進出しました。

先鋒戦、次鋒戦は近畿大学が勝利したものの、中堅戦、副将戦、大将戦を制した春風会が見事勝利し大会3連覇を成し遂げました。

春風会は会員一同優勝目指して春先から選手を選抜し、集中稽古を実施した結果が結実しました。



(団体優勝 春風会)

第60回全日本居合道大会

令和7年10月11日、東京武道館で開催されました。各都道府県より選抜された五段から七段の選手によるトーナメント戦で「個人」の部と各段の勝ち点合計による「団体」の部で競われました。

《大阪府代表選手》

監督 伏見仁史先生 七段の部 白井昌広(大剣協)

六段の部 土屋雅弘(茨木協会) 五段の部 岡 鷹亮(水月会)

緊張感が伝わる試合が続きましたが、白井選手、土屋選手が二回戦敗退、岡選手が初戦敗退し、団体26位でした。今後の飛躍を期待します。



(大阪府代表選手)

第55回居合道段別大会

令和7年11月16日、東淀川体育館にて、各段別の試合が行われました。

各流派の古流と全日本剣道連盟居合の正しい理解と技法の向上をめざし、七段、段外は集団演武方式、初段から六段は試合形式で大会を開催しました。

段外 優秀演武賞 ソフィア・グサク(大剣協)

初段 優勝 南紫之亮(近畿大) 第二位 赤塚昌司(一法会)

二段 優勝 村上 葵(近畿大) 第二位 緒方 誠(春風会)

三段 優勝 大西翔斗(秀心会) 第二位 菅原彬子(八重垣会)

四段 優勝 勝田裕哉(八重垣会) 第二位 菊地浩輝(大剣協)

五段 優勝 瀧川和美(高槻一真会) 第二位 依田忠之(春風会)

六段 優勝 大場友裕(秀心会) 第二位 永井 隆(水月会)

七段 最優秀演武賞 垣樋昭夫(茨木協会)



(五段の部 決勝戦)

(居合道広報担当 白井昌広)

杖道だより

杖道の活動やイベントを紹介するシリーズです。
杖道を知って、あなたも体験してみませんか？



1. 月例稽古会

- 【日時】令和7年10月12日（日）10時～16時
【場所】大阪市立修道館
【参加者】50名（男性35名・女性15名）
【感想】次週に行われる全日本杖道大会に向け、大阪代表の選手たちは、講師の先生方の指導を受け、打太刀、仕杖が互いに息を合わせて熱心に稽古に励みました。

2. 第52回 全日本杖道大会

- 【日時】令和7年10月19日（日）9時15分～16時
【場所】埼玉県立武道館
【参加者】約500名（大阪、男性11名・女性8名）
【感想】「彩の国」埼玉の上尾市にある会場は、大変きれいで立派な武道館でした。初段から7段まで段別に演武を競い合いました。
4段、6段、7段は、ベスト8でした。



全日本杖道大会

3. 第48回 関西杖道優勝大会、第38回 中嶋杯争奪戦

- 【日時】令和7年10月26日（日）10時～16時
【場所】大阪市立修道館
【参加者】130名（男性100名・女性30名）
【結果】個人優秀演武賞
初段以下 奥山剛、2段 中明美
小学生 荻野友紀菜
奨励賞 2段 島本美和、小学生 戸谷天祐
団体戦 優勝 玄武館A 準優勝 守口教室A
3位 玄武館B、敢闘賞 滋賀県

4. 令和7年 11月22日、箕面市体育連盟 70周年記念式典

において、長年にわたり杖道、居合道の発展に寄与された杖道教士8段、居合道教士7段 坂上亨先生が会長表彰を受けられました。おめでとうございます。

5. 秋季講習会

- 【日時】令和7年11月23日（日）10時～16時
【場所】大阪市立修道館
【参加者】85名（男性55名・女性30名）
【感想】次週に行われる秋季審査会に向け、各段に分かれ、審査上着眼点に基づいて講師の先生方の指導を受けました。

6. 秋季杖道審査会

- 【日時】令和7年11月30日（日）10時～16時
【場所】大阪市立修道館
【参加者】29名（男性20名・女性9名）
【結果】初段8/8、2段5/6、3段2/4、
4段0/4、5段2/7 合格されました。
5段合格者 天田昌吾 友永哲弘

7. 第11回 広島杖道大会

- 【日時】令和7年11月30日（日）10時～16時
【場所】広島県立総合体育館
【参加者】約170名（大阪、男性1名・女性7名）
【結果】5段の部 3位 森本真由
6段の部 3位 広瀬和子

（杖道広報担当 西岡尋子）



関西杖道優勝大会

海外事情シリーズ ～モザンビーク編 その4～



「海外から見た日本の剣道」をテーマに原点回帰してみようというシリーズです。

今回は、23号からご紹介しているモザンビークの青年海外協力隊・松下賢宣さん(立命館大学剣道部OB)からの便利「アフリカン剣道泣き笑い奮戦記」の最終回です。☆☆皆さんからの持ち込み企画、大歓迎！

もう一つ大切な役目に『剣道・居合道の普及』

ここモザンビークで剣道と居合道の指導をしていますが、もう一つ大切な役目に「剣道・居合道の普及」があります。まったく剣道や居合道を見た事も聞いた事もない人にいかに説明していくか、また武道の心をどうやって理解してもらうかが苦心するところです。

先日、首都のマプトから150キロほど北にある「マシア」という町の学校で日本祭りが開催され、日本の伝統文化を紹介するコーナーがありました。ここで日本の武道を披露するため居合道と剣道のデモンストレーションを行いました。この学校は青年海外協力隊員が勤務する学校なのですが、総勢600人ほどが参加して大賑わいの催しになりました。

会場の体育館の構造はおおよそ日本のそれとはかけ離れたもので、下は剥き出しのコンクリートで壁はなく、鉄骨で支えられたトタン屋根があるだけの簡単な作りです。

おまけに上履きの習慣がなく土足のままバスケットボールやサッカー等の競技に使われます。そんな泥だらけの床に座って、まずは居合道のデモンストレーションです。ポルトガル語で紹介のアナウンスをしてもらい、一本目・二本目・・・と抜刀して披露します。次に経験者の若い隊員と剣道のデモンストレーションです。広い体育館に響くよう大きな声で「メーン！コテー！」と気合を込めて打込んで行きます。若い隊員も負けず気合を込めて打返して、お互い有効打突をとって終了。その後、来賓の方に挨拶に行くと「あなたは侍の子孫なのか？」と質問され武道に興味津々の方がいました。「よかったら刀を振ってみますか。」と居合刀を渡すと意外に重たい事と「ピューッ」という音がしないので、「結構 難しいものですね、でも侍になった気分だよ、有難う。」と声をかけいただき最後は笑顔で握手をして貴重な経験をさせてもらう事が出来ました。

しかし、その後が大変でした。終了後集まって来た興味津々の大勢の子供たちが竹刀や防具を持ち去って遊びだし、チャンバラごっこをする始末です。でも、これがひよっとすると本当の「剣道の普及活

動」かもしれません。将来映画やテレビで侍を見た時に「アーッ！これって子供時に見たヤツだよ。」と思い出して少しでも日本に関心を持ってくれたら大成功なのです。

そう思って自分を納得させて泥だらけの袴と防具の土ぼこりを払いながら会場を後にしました。

<モザンビーク編 完>



演武披露後、若い隊員と



会場で演武の披露



日本祭りのけん玉教室

南森歴探散歩「その3 北北西コース」を歩いてみました！

「南森歴探散歩」大剣連事務所へ行くついでに、一つ手前から、一つ向うの駅まで歩いてみる企画です。「その1 東コース」「その2 南東コース」に続き、かわら版編集WGの8人で北北西コースをぶらぶら歩いてみました。今回は、現場でどのような発見があったでしょうか？ ☆☆皆さんからの持ち込み情報、大歓迎！

晩秋の 2025.11.10（月）14：30 大剣連事務所に集合
かわら版編集WG暇連 8名の秋空の下での散策です。

事務所から、まずは南森町駅前商店街アーケード北側のりそな銀行ショーウィンドウ。掲示は毎月変わるそうで、今日は小学生が描いた「詐欺に注意のポスター」。高齢者を狙った詐欺が多いので、気を付けましょう。

創業240年の老舗の刃物屋さん「國重」

ショーウィンドウは、刀、包丁、鋏、爪切りなどが並んで圧巻です。写真の解説には大塩平八郎の名も。

元治元年（1864年）創業の「御菓子司薫々堂」

150年を超える歴史を持つ和菓子の老舗。テレビの取材でしょうか、カメラクルーで店は一杯でした。

さらに北へ進み、南同心町筋手前の木製構えのお好み焼き「ひろ川」。こちら、木部事務局長の御用達です。

その右側の通り、蛇行した道の正面の児童遊園地には、戦前に幼稚園用地を大阪市に寄贈した中野岩蔵先生の顕彰碑があります。

もとのアーケードに戻って、1907年（明治40年）創業の「天牛書店」。なにわゆかりの織田作之助ら文人に愛された老舗です。さすが天満の天神橋筋、そこここに100年以上の老舗があります。

さらに進むと、関西大学の校章入りの大きな提灯が下がっています。関西大学については、また後ほど。

さらに北の辻は2つの信号がある交差点で、天満堀川の跡だそう。横断歩道両脇には、かつての夫婦橋を模した欄干が並んでいます。西側には古写真と石像、北に渡って碑文と絵図があり、その昔この辺りには女夫（めおと）池があり、夫婦が通常ですが、女夫とは如何に。ここには悲しい逸話がありました。後に、妙見堂が建てられ、扇町駅4番出口横に夫婦橋地蔵尊が祀られています。

この扇町。交差点を扇の要に見立てて、南東部が扇状の土地で、末広がり縁起を込めた名だそうです。



アーケード北側から天四南商店街（天神橋四番街）に。昭和レトロな飲食店が多く残っています。JR天満駅、この辺りから商店街から飲み屋街に変貌します。北錦町から池田町への延原倉庫との南北の境には、低い赤レンガの塀があり、これは天満紡績所の跡。レンガ塀の切れた角の右手を抜けるとぶららてんま天満市場に。旧の天満青物市場は日本最古の卸売市場とのこと。足元には「高級鮮魚介・はまぐち」のトロ箱が。あの雑然とした雰囲気はないものの面影がしのべれます。北に抜けたトタン屋根の一画が、人呼んで裏天満。「台北の士林夜市か、バンコクのナイトマーケットに居るみたい」。アーケードに戻って、都島通り手前的大阪市立住まい情報センタービルには「大阪くらしの今昔館」が。閉館時間の都合もあり、この見学は各自後日に。特記情報です、大阪市民で65歳以上は、タダですよ。

都島通りを渡って、東の国分寺公園には、1970年（昭和45年）に発生した地下鉄工事現場ガス爆発犠牲者慰霊碑があります。その後、北西にある大阪市設北霊園（旧長柄墓地）へ。前回でも紹介された大阪の遊侠「小林佐兵衛」が眠っています。大阪市内にこんなに大きな墓地が残っていることにも驚きです。

拝礼して南の関西大学天六学舎の跡地に。現在は、マンションですが、1929年（昭和4年）から1994年（平成6年）まで、第2部の夜間の教育が行われた場所です。



いまでも大学と商店街、天満宮との関りは深く、マンションの一角には天六キャンパス跡地記念碑が建てられています。

全行程で約7,000歩、5kmほどを2時間20分。秋晴れのなか、楽しい散策でした。

第二道場は、これまた事務局長御用達の「大來軒 別館」。定番の餃子、春巻きに、珍品「レバー唐揚げ」で乾杯！

次回も楽しみに！

（かわら版編集WG暇連 新階寛仁）